

天然染料顔料会議

第15回大会 IN 栃木

11. 17 (Sat) 見学会 (13:30-15:30) 【定員 30 名】

日下田藍染工房 栃木県芳賀郡益子町城内坂1

染め場 (栃木県有形文化財)・工房の見学

九代目当主 日下田正氏 (栃木県無形文化財 [草木染]) 講話

11. 18 (Sun) 大会 (9:30-17:00)

宇都宮大学峰キャンパス

ワークショップ (9:30-12:00) 【定員 40 名】 化学学生実験室 (5号館 C 棟 1F)

Workshop 1 “五分でわかる濃度と色調ー「簡易的判別法」のススメー”

講師：染太郎 KITAZAWA (北澤勇二氏)

Workshop 2 “ウォード染色実験”

講師：佐々木和也 (宇都宮大学大学院教授)

研究発表・解説 (13:00-16:30) 【定員 150 名】 峰ヶ丘講堂

「紫陽花の媒染剤としての活用」片岡淳 (琉球大学名誉教授)

「4 種類の藍染料発行建液による羊毛染」角寿子 (北の藍染織工房)

「幼児期の草木染活動が発達支援に及ぼす意義」佐々木和也

「藍染の科学」牛田智 (武庫川女子大学生生活環境学部教授)

展示 (一般公開：17 日 10:00-17:00 18 日 9:30-12:00) 峰ヶ丘講堂

「益子木綿織布」日下田正

「鹿角の茜と紫根木綿布の古布」片岡淳

「椿灰先媒染による紫根染紬糸と媒染資料」氏田眞弓 (染織家)

「赤穂段通の修復」追分敏彰 (株式会社 大成コーポレーション)

「木綿襷褌と出雲地方の藍染筒描孫揃え」水野恵子 (寶水堂コレクション)

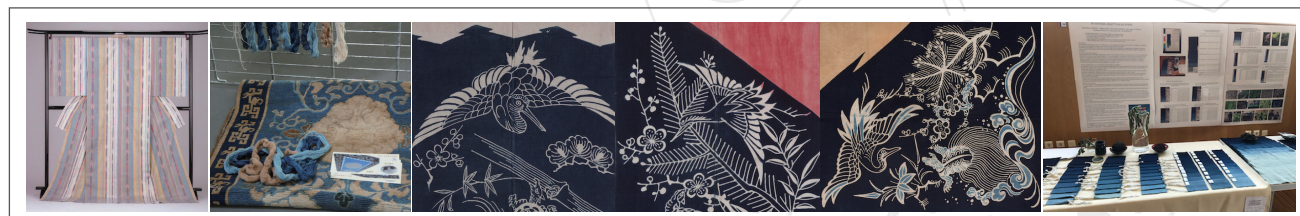
「藍生葉や天然染料による染色の経緯ずらし着物と染色資料」久保田寛子 (広島市立大学)

「地域協働を支援する藍の利用ー桑窪藍花会の 10 年の歩みー」佐々木和也

“In ANTOINE JANOT” S BLUE STEPS” Dominique CARDON, Hisako SUMI, David SANTANDREU,

Aoubakar FOFANA, Charlotte KWON & Tim McLAUGHLIN, Iris BREMAUD

藍染料 (インド産インド藍, 琉球藍, タデアイの沈殿藍, ウォードの沈殿藍, タデアイのすくも藍, ヨルバインディゴのすくも藍, ウォードのすくも藍), 他材料, 藍染羊毛布試料 (10cm 四方) 90 枚



11. 19 (Mon) オプショナルツアー「結城紬産地巡り」【定員 15 名】



<http://ndcp.info>

申込み・問合せ (事務局) e-mail: office@ndcp.info facebook: <https://www.facebook.com/NDPC.info>